

常陸大宮市 議会広報



第54号

平成30年4月25日
発行 常陸大宮市議会



主な内容

- 第1回定例会 — P2~P3
- 議決一覧 — P6
- 予算決算常任委員会審査pickup — P8~P9
- 一般質問 — P11~P18
- 議会報告会 — P20~P21
- まちかどから — P22

次の時代へ 道を拓き 成果を実感できる予算へ

平成30年度
総額 **359億7,930万円**
前年度比 3.6%減

一般会計 **219億1,000万円**
前年度比 1.7%減

H30年 第1回 定例会

会期

2月28日から
3月20日まで

H30度予算
12件

H29度補正予算
9件

条例制定
2件

条例改正
17件

規約変更
1件

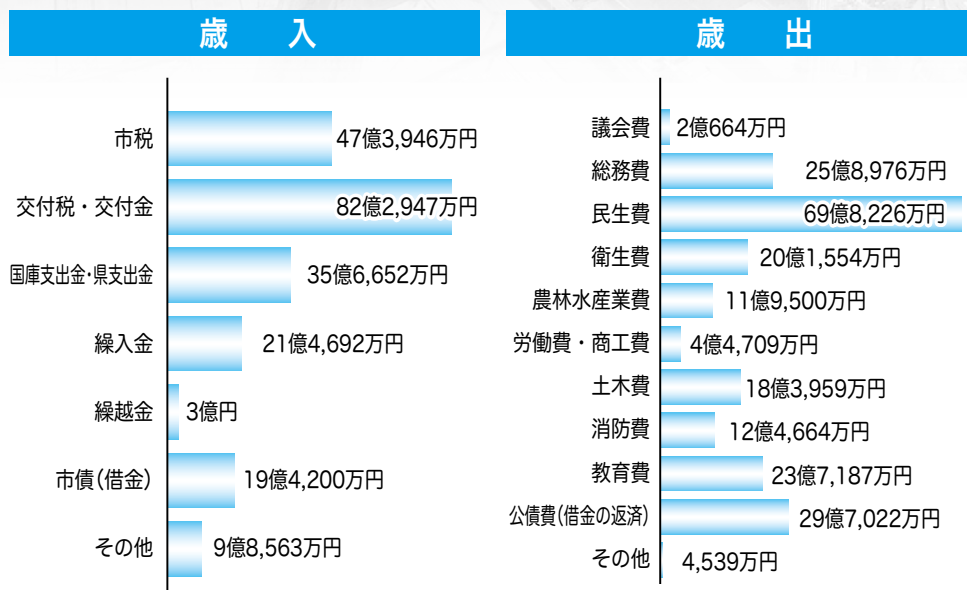
路線廃止・変更
2件

人事案件
6件

専決処分
1件

すべて原案
どおり可決

一般会計

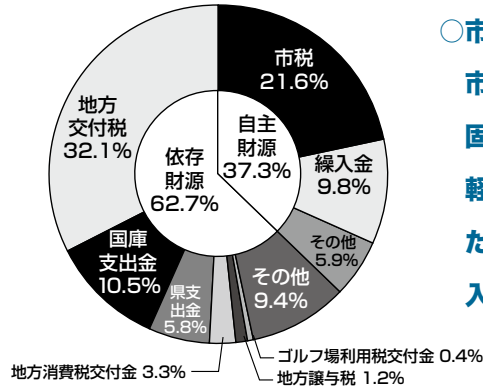


特別会計・事業会計

会計名	予算額	会計名	予算額
国民健康保険特別会計	51億2,700万円	介護保険特別会計	49億1,100万円
事業勘定	49億4,200万円	宅地造成事業特別会計	810万円
診療施設勘定	1億8,500万円	戸別浄化槽整備事業特別会計	4,590万円
公共下水道事業特別会計	7億7,500万円	温泉事業特別会計	6,600万円
公営墓地特別会計	2,470万円	後期高齢者医療特別会計	4億8,500万円
農業集落排水事業特別会計	5億5,300万円	那珂地方公平委員会特別会計	60万円
		上水道事業会計	20億7,300万円

主な歳入内訳

地方交付税	70億3,680万円
国庫支出金	22億9,689万円
県支出金	12億6,963万円
地方消費税交付金	7億3,270万円
地方譲与税	2億5,730万円
ゴルフ場利用税交付金	9,210万円



○市税

市民税	18億7,459万円
固定資産税	24億6,032万円
軽自動車税	1億3,933万円
たばこ税	2億4,622万円
入湯税	1,900万円

主な事業

●学校給食センター施設整備事業

1億5,935万円

大宮学校給食センター及び御前山学校給食センターを集約し、新学校給食センターを整備する。

●地域創生まちづくり事業

3,278万円

地域創生まちづくり事業補助金を創設し、市民が主体となって行う公益性の高い地域活性化活動を支援する。

●有害鳥獣捕獲事業

2,005万円

既存の補助事業以外に、新たに箱わなを購入し、狩猟免許を所持する方へ貸し出し、イノシシ被害防止を図る。

●障害者基幹

相談支援センター運営事業

1,048万円

専門職員（社会福祉士等）を配置し、身体障害、知的障害、精神障害等の相談支援に関する業務を総合的にワンストップで行う。

●防犯カメラ設置事業

3,151万円

市内主要道路の交差点や学校をはじめとする市施設に防犯カメラを設置する。

●常陸大宮駅周辺整備事業

4,839万円

JR常陸大宮駅周辺の市街地活性化及び常陸大宮市の玄関口としてのイメージアップを図る。



●ヘルプマーク普及啓発事業

35万円

援助や配慮を必要とする方にヘルプマーク及びカードを作成し、配布する。



●子育て世代包括支援センター事業

849万円

妊娠期から子育て期にわたるワンストップの相談窓口として子育て世代包括支援センターを設置する。



市議会議員・市長選挙運動に公費負担!

議案第15号

常陸大宮市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例

市議会議員及び市長選挙における選挙運動に要する費用の一部を公費負担することにより、立候補しやすい環境を整えるとともに候補者間における選挙運動の機会均等を図るため、条例を制定するものです。

このほか1件の条例制定が提案され、いずれも可決されました。



分限処分に降給を加える!

議案第16号

常陸大宮市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法に規定する分限処分については、「降任」「免職」「休職」「降給」の4つの処分がありますが、このうち降給については本市条例に規定はなかったので条例の一部を改正するものです。

職員の育児休業の一部が改正!

議案第17号

常陸大宮市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

人事院規制の一部が改正されたことを踏まえ、本市職員の育児休業制度においても国家公務員と同様の取り扱いとするものです。



財政運営の責任主体が県に移行

議案第20号

常陸大宮市国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険における財政運営の責任主体が市町村から都道府県に移行することに伴い一部を改正するものです。

特例措置が適用され、前住所地の被保険者になる

議案第21号

常陸大宮市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

高齢者の医療の確保に関する法律の一部改正により、住所地特例制度が拡充されることに伴い一部を改正するものです。

介護予防事業に力を入れ、現在の保険料を維持

議案第44号

常陸大宮市介護保険条例の一部を改正する条例

常陸大宮市第7期介護保険事業計画が開始されること及び介護保険法の一部改正に伴い一部を改正するものです。

居宅介護支援事業所の指定権限が市町村に移行

議案第45号

常陸大宮市指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

介護保険法の一部改正により、居宅介護支援事業者の指定に関する基準について一部を改正するものです。

これらを含む17件の条例改正が提案され、すべて可決されました。

平成30年第1回定例会議決一覽

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて(平成29年度常陸大宮市一般会計補正予算(第7号))		承認
議案第3号	平成30年度常陸大宮市一般会計予算	予算決算	可決
議案第4号	平成30年度常陸大宮市国民健康保険特別会計予算	予算決算	可決
議案第5号	平成30年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計予算	予算決算	可決
議案第6号	平成30年度常陸大宮市公営墓地特別会計予算	予算決算	可決
議案第7号	平成30年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計予算	予算決算	可決
議案第8号	平成30年度常陸大宮市介護保険特別会計予算	予算決算	可決
議案第9号	平成30年度常陸大宮市宅地造成事業特別会計予算	予算決算	可決
議案第10号	平成30年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計予算	予算決算	可決
議案第11号	平成30年度常陸大宮市温泉事業特別会計予算	予算決算	可決
議案第12号	平成30年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計予算	予算決算	可決
議案第13号	平成30年度那珂地方公平委員会特別会計予算	予算決算	可決
議案第14号	平成30年度常陸大宮市上水道事業会計予算	予算決算	可決
議案第15号	常陸大宮市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例	総務	可決
議案第16号	常陸大宮市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第17号	常陸大宮市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第18号	常陸大宮市税条例等の一部を改正する条例	総務	可決
議案第19号	常陸大宮市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第20号	常陸大宮市国民健康保険条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第21号	常陸大宮市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第22号	常陸大宮市都市公園条例の一部を改正する条例	経済建設	可決
議案第23号	常陸大宮市市営住宅条例の一部を改正する条例	経済建設	可決
議案第24号	常陸大宮市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第25号	常陸大宮市火災予防条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第26号	常陸大宮市手数料徴収条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第27号	茨城北農業共済事務組合規約の変更について		可決
議案第28号	市道路線の廃止について(21279号線ほか1路線)		可決
議案第29号	市道路線の変更について(21266号線ほか1路線)		可決
議案第30号	平成29年度常陸大宮市一般会計補正予算(第8号)	予算決算	可決
議案第31号	平成29年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	予算決算	可決
議案第32号	平成29年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算(第5号)	予算決算	可決
議案第33号	平成29年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	予算決算	可決
議案第34号	平成29年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算(第4号)	予算決算	可決
議案第35号	平成29年度常陸大宮市温泉事業特別会計補正予算(第1号)	予算決算	可決
議案第36号	平成29年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	予算決算	可決
議案第37号	平成29年度常陸大宮市上水道事業会計補正予算(第2号)	予算決算	可決
議案第38号	政治倫理審査会委員の委嘱について(常陸太田市 後藤直樹氏)		同意
議案第39号	政治倫理審査会委員の委嘱について(水戸市 付月氏)		同意
議案第40号	政治倫理審査会委員の委嘱について(上檜沢 内田令子氏)		同意
議案第41号	政治倫理審査会委員の委嘱について(上町 平野啓太郎氏)		同意
議案第42号	政治倫理審査会委員の委嘱について(上町 高槌和哉氏)		同意
議案第43号	政治倫理審査会委員の委嘱について(岩崎 海老根建一氏)		同意
議案第44号	常陸大宮市介護保険条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第45号	常陸大宮市指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第46号	常陸大宮市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例	文教福祉	可決
議案第47号	常陸大宮市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第48号	常陸大宮市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第49号	常陸大宮市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第50号	常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第51号	平成29年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算(第6号)	予算決算	可決
議提第1号	所有者不明の土地利用を求める意見書	総務	継続審査

平成29年度補正予算

会計名	補正額	主な事業
一般会計（第8号）	▲8億7,110万円	道路構造物維持点検委託料 ▲5,360万円 防災行政無線デジタル化工事 ▲5,499万円
国民健康保険特別会計（第4号）	事業勘定 ▲2億3,540万円 診療施設勘定 ▲574万円	共同事業拠出金 ▲1億8,250万円
公共下水道事業特別会計（第5号）	▲1,481万円	公共下水道事業計画変更業務委託料 ▲820万円
農業集落排水事業特別会計（第2号）	▲1,443万円	処理施設管理委託料 ▲468万円
介護保険特別会計（第4号）	▲205万円	介護保険事業計画策定業務委託料 ▲144万円
温泉事業特別会計（第1号）	▲215万円	管理経費 ▲82万円
後期高齢者医療特別会計（第1号）	3,241万円	後期高齢者医療広域連合納付金 3,241万円
上水道事業会計（第2号）	収益的収入 33万円	受託収益 33万円
	資本的収入 ▲1,550万円	上水道事業債 ▲1,550万円
	資本的支出 ▲396万円	ポンプ更新工事等 ▲396万円

◆賛否の分かれた議案等

議案番号	件名	議決結果	議員名																			
			黒部博英	小原明彦	大瀧愛一郎	岡崎欣也	三次弘史	坂本繁輝	富山和男	大貫道夫	小森敬太郎	吉川美保	小森敏雄	田沢祐男	川上博	武石寿長	高村和郎	岡崎榮一	淀川茂樹	掛札行雄	秋山信夫	金子卓
議案第3号	平成30年度常陸大宮市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●
議案第4号	平成30年度常陸大宮市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●
議案第8号	平成30年度常陸大宮市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●
議案第10号	平成30年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●
議案第12号	平成30年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●
議案第14号	平成30年度常陸大宮市上水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●
議案第16号	常陸大宮市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●
議案第20号	常陸大宮市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●
議案第50号	常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●

○：賛成 ●：反対 『—』は議長は採決に加わりません。

あふれるまちの実現へ Q&A pick up

常任委員会で審査しました。(委員長 武石寿長議員、副委員長 坂本繁輝議員)

財政・まちづくり

Q 平成30年度職員研修の内容について

A 接遇研修、モチベーションアップ研修、業務改善研修、女性活躍推進研修、メンタルヘルス研修を予定しています。また、茨城県市町村振興協会主催による海外研修に職員1名を参加させる予定です。

Q 市役所本庁舎中央監視装置更新工事の概要について

A 中央監視装置とは、本庁舎内の各種設備の稼働状況や故障等の発生を監視する装置です。監視装置の耐用年数15年が過ぎたため更新する費用です。



本庁舎

Q 財産管理費について、中富町地内事業用地囲い設置委託料の内容について

A 平成29年度に購入した、旧酔富銘醸跡地で市道と接している箇所へ約1.5mの単管パイプを利用し、約365mを防球ネットで覆う予定です。

文教・福祉

Q 子育て世代包括支援センターの運営について

A 子育てコンシェルジュ2名(保育士)及び母子保健コーディネーター2名(保健師、看護師、助産師等)、計4名での運営を予定しています。

Q 常陸大宮済生会病院運営補助金の内容について

A 常陸大宮済生会病院には、病院誘致期成同盟の5市町が平成18年度から年額1億円の補助を行っており、平成32年度までの交付が決定しています。そのほか、市が単独で不採算部門に対する補助を行っていません。

また、医療機器等更新事業補助金に関しては、平成23年度から平成32年度までの10年間で、総額12億円を交付します。

Q 中学生海外研修事業の日程について

A 市内の中学生(80名)を対象にオーストラリアにおいて、7泊8日の日程で研修を行います。研修の日程については、5日間がホームステイ、その他異文化体験を予定しています。

Q 小・中学校通学対策費について、

バスの運行台数と利用人数は

A 小学校については23台を予定、中学校については8台を予定しています。なお、平成30年度の利用人数については調整中です。



スクールバス

予算決算常任委員会 (3月9日、12日、14日) 全会計予算は、議長を除く19名の予算決算

経済・産業

A Q 空家等対策計画の内容は

調査した空家について、所有者確定後に今後の管理等についてアンケート調査を行い、計画書を策定する予定です。



市内の空家

A Q 有害鳥獣捕獲事業での箱わなの貸し出しについては
今年度は、30基の貸し出しを予定しています。猟友会と調整をしながら、わな免許を持っている方へ貸し出します。

A Q 産地パワーアップ支援事業補助金の内容は
地域で取り組む農業施設の整備に対する事業で、今年度は、野口平地区のライスセンター建設に対する補助事業となります。

A Q 創業支援事業の実績と周知方法は
平成29年度は5名の方に補助しており、平成30年度は4名を予定しています。ホームページや広報等で事業のPRをして、商工会で創業に関する資金計画等の相談を受けることとしています。

討論

平成30年度常陸大宮市一般会計予算

討論とは…議題になっている案件の「賛成」「反対」について、理由を明確に述べながら賛否を議論すること。

反対

金子 卓 議員

国の政治がひどい時だけに、市政が市民の暮らしと福祉を守る防波堤の役割を果たさなければなりません。

当市の子どもの医療費助成の対象年齢は中学3年生までですが、高校3年生までの年齢拡大を求めます。イノシシ被害が増大し、市民は大変困っています。新年度予算では、若干の施策進展がありました。不十分です。近隣自治体の施策を研究し、職員が地域に入り、地域の方とともに地域ぐるみの被害防止対策を積極的に行うことを強く求めます。そのためには、専任の職員が必要です。市の基幹産業である農業振興のため、市独自の支援策を大幅に拡充すべきです。合併算定替がなくなり交付税が減らされると言っている、市民から切実に求められている行政サービスの拡充には消極的に対応するという市政、財政運営はやめべきです。以上、反対討論といたします。

賛成

坂本 繁輝 議員

一般会計は、総額219億1,000万円で、前年度比1.7%の減となっています。

歳入では、市税については、ほぼ前年同額となっていますが、普通交付税で合併算定替特例措置の縮減により減額となり、市債や繰入金等の活用により所要の財源を確保しています。

歳出では、地域創生まちづくり補助金の新設、常陸大宮駅周辺整備計画の策定、子育て世代包括支援センターの設置、交差点等への防犯カメラ設置、学校給食センター施設整備事業などを計上しています。

総じて、市総合計画の推進と市創生総合戦略の推進につながるように配慮した予算編成となっていますが、厳しい財政環境の中、財政健全化に努めながら、着実に成果が上がるものと期待し、賛成討論といたします。

採決の結果、賛成多数で可決されました。

常任委員会審査 pick up

総務

◎田沢 祐男 ○坂本 繁輝 金子 卓
掛札 行雄 岡崎 欣也 小原 明彦

◎委員長 ○副委員長

議案第15号 常陸大宮市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例

Q 候補者間における選挙運動の機会均等とは

A ポスター・ビラ作成、選挙運動用自動車が公費負担の対象となるのですべての候補者が同じように選挙運動が出来ます。

Q 選挙運動用自動車は、一括契約の場合、営業ナンバーになるのか

A 一般乗用旅客自動車運送事業者が対象のため、営業ナンバーになります。レンタルの場合は、原則としてレンタカー業者との個別契約になります。

議案第16号 常陸大宮市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例

Q 人事評価制度のための条例改正か

A 分限処分に降給についての定めがありませんでしたが、人事評価を基準に新しく降給制度を加えるものです。

文教福祉

◎小森 敏雄 ○三次 弘史 秋山 信夫
高村 和郎 武石 寿長 吉川 美保
富山 和男 ◎委員長 ○副委員長

議案第21号 常陸大宮市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

Q この改正による具体的事案は

A 国民健康保険（国保）被保険者が施設等への入所で本市に住所を登録した場合、住所地特例が適用され、前住所地の国保の被保険者となるが、75歳を迎えると、これまでは茨城県後期高齢者医療広域連合の被保険者となっていました。改正後は、特例を引き継ぎ、前住所地の後期高齢者医療広域連合の被保険者となります。

議案第50号 常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

Q 新聞報道では、当市の国保税は安くなるとのことだったが、平成30年度据え置くことになった理由は

A 国は、平成30年度の税率はこれまでの保険料水準に配慮することとする一方、一般会計からの法定外繰入（いわゆる赤字）の解消計画を策定することとしており、県では平成30年度の運営状況を精査したうえで、赤字削減方策を検討することとしていることから、本市としても新年度の運営状況や県の検討結果を踏まえることとし、据え置きとしたものです。

経済建設

◎大貫 道夫 ○黒部 博英 淀川 茂樹
岡崎 榮一 川上 博 小森敬太郎
大瀧愛一郎 ◎委員長 ○副委員長

議案第23号 常陸大宮市市営住宅条例の一部を改正する条例

Q 市営住宅に入居している認知症患者等の、収入申告義務を緩和することができるとのことだが、家賃算定の基礎となる入居者の収入等はどうやって確認するのか

A 入居者の状況等を確認後、収入申告が出来ないと判断した時には、担当課で収入を確認することとなります。

一般質問

市政を問う

今回7人の議員が登壇し、
さまざまな視点から市政を問いました。

武石 寿長 議員 P12

- 医療体制と健康づくりについて
- ◇市有地の利活用について

大瀧愛一郎 議員 P13

- 地方創生
- ◇人口減少
- 瑕疵担保責任

小原 明彦 議員 P14

- ◇観光振興について
- ◇発達障がい支援について
- ◇消防行政について
- おもちゃ病院について

大貫 道夫 議員 P15

- 平成30年度当初予算案について
- ◇内部統制について
- ◇人口減少対策について

吉川 美保 議員 P16

- ◇地域公共交通再編実施計画策定に向けて
- ◇生き辛さに寄り添う施策について
- ◇フードドライブについて
- かわプラザの排水処理について

金子 卓 議員 P17

- ◇子育て支援について
- ◇道の駅について
- 道路行政について
- 酔富銘醸跡地について

岡崎 欣也 議員 P18

- ◇土木関係の技術職員について
- ◇通学路・生活道路の安全確保について
- ◇道の駅 常陸大宮の関連について
- ◇イノシシ被害対策について

◇一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

一般質問とは...

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をただすことです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言する議員の重要な活動です。

武石 寿長

議員



市有地の空き地
利活用策は

総務部長／
土地利用計画等を考慮し
検討する

住宅地として利活用のできる市有地がたくさんあり、一例をとして、①田子内町3095番2、②田子内町3088番3、③野中町3122番2外2筆、空き地になっていますが、今までの状況について伺います。

総務部長

①は、444㎡で現況は道路がなく、利活用が図れ

る状態ではありません。

② 田子内住宅跡地は3725㎡で、平成14年度に市営住宅としての用途廃止をし、普通財産として管理しています。

また、この2件については、平成22年度に売却目的で入札等を行いました。が、応札等はありませんでした。

③は、野中町地内富士山第一住宅跡地3657㎡及び公衆用道路376㎡です。平成14年度に市営住宅としての用途廃止をし、普通財産として管理しています。年間、管理費で2万7千円を支出、公共団体への賃貸契約や進入路としての一時使用で年間31万8千円の使用料を徴収しています。

公共施設等総合管理計画に基づき、平成32年度までに市営住宅674戸から606戸に整理する計画で、それによって再利用できる空き地はどれくらい発生するのか伺います。

建設部長

公営住宅等長寿命化計画のなか、立地条件、老朽化、居住水準、住宅需要など、住宅団地の全体や部分廃止を考慮し、再利用可能面積は5600㎡です。

各地域にまだ相当な市有地があり、今後さらに処分や売却などについて考えるべきではないでしょうか。

総務部長

土地利用計画等を考慮し、所有すべきか、民間へ

売却するか、定住促進の一環として宅地分譲をすべきか、普通財産運用検討委員会で検討し、より効果的なものにしていきたいと思えます。

人口減少の歯止めや活力あるまちづくりを推進するため、子育て世帯等が本市に定住を希望した場合には定住促進事業の一環としてある一定条件のもと、市有地を無償提供してはどうか伺います。

総務部長

大変有効な施策の一つと考えますが、施策形成の中で費用対効果等も勘案し、検討すべきと考えています。



田子内町地内空き地

大瀧愛一郎

議員



少子化対策について

保健福祉部長／各種施策を実施

少子化対策の中で、子育て世代の経済的支援をどのように行っているのか伺います。

保健福祉部長

出産祝い金支給事業では、市内に住所を有している方が出産したときに乳児の保護者に対し第1子、第2子に3万円、第3子に5万円、第4子に10万円、

第5子以降に20万円を支給しております。

保育料負担軽減といたしまして、第2子は保育料半額、第3子以降は保育料無料としております。幼稚園も同様の措置をとっております。

乳児育児用品購入助成事業では、乳児育児用品購入に係る費用の一部を助成することを目的とし、乳児1人につき2万円の助成券を交付しております。

子育て世代の精神的支援を、どのように行っているのか伺います。

保健福祉部長

乳児家庭全戸訪問事業、子育て広場や赤ちゃん教室等の際に、保健師等による子育てに関する情報提

供や、乳児及びその母親の心身の状況の把握を行い、養育についての相談や助言を行っております。

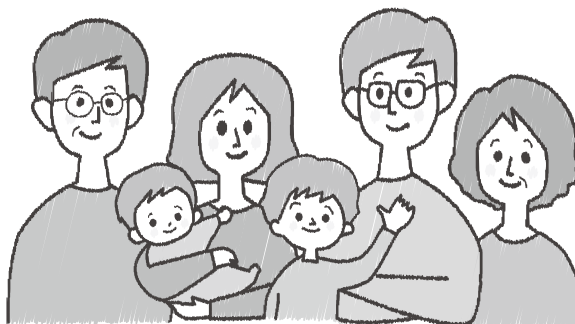
子育て世代包括支援センターは、母子保健コーディネーター、子育てコンシェルジュを配置して支援を行っているよう、本年10月開設を旨として整備を進めているところでございます。

フランスは合計特殊出生率を1.5から約2まで上げてきました。労働時間短縮、保育サービスの充実もあります。特に第3子以降に手厚く経済的な支援を行っております。このようなことを地方創生事業として行うことは検討されないのでしょうか。

保健福祉部長

現在、国の制度で実施

している児童手当において、3歳以上小学校修了前の児童で、第1子、第2子が月額1万円に対し、第3子以降は月額1万5千円となっております。お尋ねの地方創生事業ですが、個人に対する給付事業は対象外となるため、検討から除外されています。子育て世代に対する継続的な経済支援につきましては、国全体で議論すべき事項であると考えられます。市単独での手当の創設等につきましては、県内市町村の動向や財源の問題などを含めまして、慎重に検討が必要と考えます。



合計特殊出生率：一人の女性が出産可能とされる15才から49才までに産む子供の数の平均。

小原 明彦

議員



常陸大宮駅前

案内看板の整備は

産業観光部長／
検討し、修正して
いきます。

常陸大宮駅東口の「ようこそ常陸大宮市へ」の案内看板は合併当時の13年前のものですが駅周辺整備の工事が始まるまでこのままなのか、更新や整備について伺います。



更新、整備が期待される常陸大宮駅前看板

産業観光部長

当面は市民の皆様や鉄道をご利用される皆様にご不便をきたさぬよう事業費や手法等を検討した中で修正していきます。

児童発達支援

センターの設置は

保健福祉部長／
協議、検討していきます。

障がい特性を認識しきれない不安や悩みにも、0

歳から就労前までそれぞれに対応できるような拠点の整備が必要だと考えます。子ども発達相談センターを参考に、より充実した支援に対応できる常陸大宮市の児童発達支援センターの設置について伺います。

保健福祉部長

今後、地域における障がい者等への支援体制に関する情報を共有し、地域の実情に応じた体制の整備について協議を行う地域自立支援協議会などにおいて、専門的な指導、助言を頂きながら協議、検討をしていきます。

消防行政については

消防長／取り組みの充実を図っていきます。

消防長

消防団活動に協力されている事業所や団員の確保、活動を応援するお店の一覧をポスター等にして機械器具置場や公共施設等に掲示し広報することで団員の士気の向上にもつながり事業所や応援の店のPRも図れる広報について伺います。

消防長

医師、看護師、救急隊員が常陸大宮済生会病院へ待機し救急出動するステーション型ドクターカー方式や出動時に医師、看護師の同乗を求めるピックアップ方式を試み、事業効果や情報分析など導入に向けた調整を進めてきました。これらを踏まえ5月中旬から月曜と水曜日の週2回の試行運用開始に向けてより具体的な調整を行っています。

協力事業所や応援の店の一覧表を作成し、公の施設や機械器具置場に表示するなど積極的なPR活動を行い、団員の入団促進、確保に向けた取り組みの充実を図っていきます。

広報常陸大宮でも「県立中央病院のドクターカーとの運行協定を締結」とありましたが、ドクターヘリや県立中央病院のドクターカ

平成29年6月の地方自治法の改正内容は

総務部長／事務の適正な執行を確保する体制を

内部統制に関わる平成29年6月の地方自治法の改正内容は。

総務部長 地方公共団体等における適正な事務処理の確保等を図るため、内部統制に関する方針の策定等に関する規定が整備され、平成32年

4月1日を施行日とし、都道府県及び政令指定都市に対し、内部統制に関する方針の策定及び内部統制体制の整備等が義務付けられました。

内部統制は、地方公共団体における事務が適正に実施され、住民の福祉の増進を図ることを基本とする組織目的が達成されるよう、事務を執行する主体である長みずからが行政サービスの提供等の事務上のリスクをコントロールし、事務の適正な執行を確保する体制を整備・運用することであり

ます。なお、内部統制体制の整備・運用に関する具体的な取組内容については、現在総務省において検討されています。

都道府県及び政令指定都市以外の市町村においては内部統制に関する方針の策定等については、努力義務規定であり、本市においては直ちに適用されるものではありませんが、法改正の趣旨を踏まえ、県内市町村の動向等を見ながら検討をしていきます。

フランスのような革新的な取り組みは

政策審議監／国の政策的な判断で

平成29年第4回定例会の

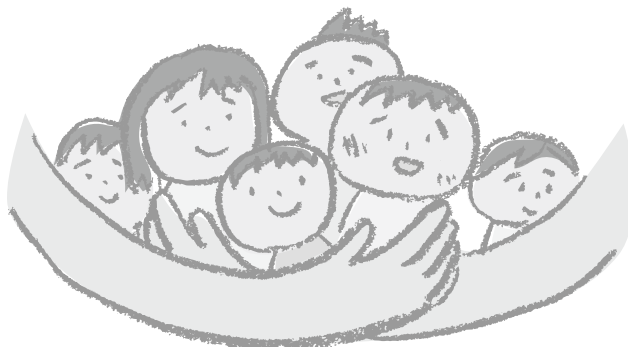
一般質問を踏まえて、人口減少対策での執行部の答弁でフランスでは、合計特殊出生率が2倍を超えるように、税制に手を付けるし移民政策もやり、こどもは地域で育てるとの意識、本市でもそのくらい踏み込んだ対応が地域から革新的な、革命的な取り組みがあっても良いと考えますが。

政策審議監

少子化・人口減少対策における税制面での措置につきましては、それぞれの国において、社会的・経済的な背景や、その国の政策的な判断のもとで行っておりますので日本と諸外国との比較、あるいは見解等を申し上げるのは、なかなか難しいと考えます。

大貫 道夫

議員



吉川 美保

議員



地域公共交通再編実施計画に向けて

政策審議監／
更なるヒアリングを行う

乗合タクシーを主にし、地域間の市民バスを残す上で、利用量の見込みをどのように算出するのか。

政策審議監

これまでの利用実績や、今年のアンケート調査の他、今後行う調査等をもとに利用量を予測した上で、再編後の運行ルート・本数・運賃等を検討する考えです。

地域公共交通網形成計画

において、福祉タクシーは高齢者に優しい公共交通サービスとの提供と位置付けています。これまでの基準をどう検討するのか。

政策審議監

見直しに当たり、昨年の調査に寄せられたご意見を十分に踏まえた上で、関係部署と協議・検討したいと考えます。

地域自殺対策計画策定にあたる考えを問う

保健福祉部長／
「生きる支援」を総動員し、幅広く計画に盛り込む

自殺実態プロファイルから、本市は策定に向けて何に重点を置くのか。

保健福祉部長

高齢者、生活困窮者、無職者、失業者への対策を重点に検討していきます。

「生きること」を包括的に支援するために、策定にあたる考えを伺う。

保健福祉部長

自殺対策を「生きる支援」と捉えて、既存事業を最大限活用することが重要です。

既存事業を自殺対策事業や関連事業として洗い出す作業は棚卸しと呼ばれます。この手法は、庁内他部署との情報交換、コミュニケーションの促進、相互の

事業の実態や取り組みの理解の深まりに寄与するものです。このように多様な事業を「生きることを支える

取り組み」と位置付けて幅広く計画に盛り込むことが出来れば、より包括的・全

庁的に対策を進めることができます。そのようにして生きる支援を総動員して策定した計画は自殺以外の問題解決にも有効に機能する

地域セーフティネットの構築にも繋がります。

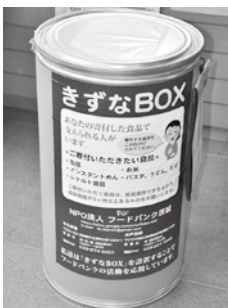
フードドライブについて

保健福祉部長／普及に取り組む

市民の協力を求めることについて。

保健福祉部長

利用価値のある食材等を有効に利用し、食の確保に困っている方に提供できるよう、市内に『きずなBOX』を常設してフードドライブの普及を進めます。



フードドライブ啓発のために設置された「きずなBOX」(本庁1階)

フードドライブ：
食品の寄付

金子 卓 議員



義務教育費の保護者負担軽減を求める

教育部長／
年間で小学校で6万円、
中学校では13万円ほどです

間で概ね小学校で6万円、
中学校では13万円ほどの負
担となっております。

次に学校教材費の保護者
負担です。小学校の算数セ
ット、中学校の技術セット
ですが、県内でもいくつか
の自治体が学校でそろえて
います。当市ではどうなっ
ているのでしょうか。

教育部長

算数セット
の購入は、

兄弟間などでの使用も可能
なので、入学時に保護者か
らの希望により購入してお
ります。技術セットは、教
育費予算の中で教材備品と
して購入しています。今後、
義務教育における保護者負
担軽減を目的とした施策を
検討するに当たり、どのよ
うな施策を優先すべきか検

証していきたいと考えてい
ます。

算数セットを学校でそろ
えた場合、どの位の経費が
必要なのでしょうか。

教育部長

現段階で
は調査し

ていません。今後学校を通
じて調査をしていきたいと
考えています。

新しい提案です。当市で
は交通安全ヘルメットを市
で購入し、配布しています
が、これに加えて、小学校
新1年生にランドセルを支
給してはどうでしょうか。
石岡市では5色のランドセ
ルを希望で配布していると
聞いています。

教育部長

ランドセル
支給の取り

組みは、県内では幾つかの
市町村で実施されている実
態があります。今後の研究
課題とさせていただきます。



登校中の小学生

かわプラザの 経営状況と地場 農産物の割合

産業観光部長／
地場農産物の割合は
約67%です

来場者の人数が昨年と比
べ減少していますが経営状
況はどうなのでしょう。か。
また、地場農産物の割合を
説明してください。

産業観光部長

12月末現
在で、全

体の総売上額はおよそ
5億7千万円です。オープ
ン特需のあった前年と比較
しておよそ10%減で、現在
ほぼ計画どおりに推移して
います。地元農家が出荷す
る農産物の割合は昨年11月
現在で約67%です。

教育部長

学校、学年
等により差

異はありますが、給食費、
教材費、学校行事費など年

憲法第26条は、その能力
に応じてひとしく教育を受
ける権利を宣言し、義務教
育はこれを無償としまし
た。最初に各学校の保護者
負担の状況をお聞かせくだ
さい。

岡崎 欣也

議員



技術職員について

総務部長／
採用枠を設ける

土木建築関係技術職員の
今後採用計画を伺います。

総務部長 市職員の募集におきまして一般事務の応募者は、大学卒で申し上げますと、文系の学部、高等学校卒業で申し上げますと、普通科を卒業した方が多くなる傾向があります。土木建築関係の学問を履修してきた方が少ないのが実情です。これらを踏まえまして、必要に応じ、土木建築関係技術職員の採用枠を設け、人材の確保に努めていきます。

通学路・生活道路の安全確保は

建設部長／協議検討

ゾーン30、規制区域設置の今後について伺います。

建設部長 ゾーン30を整理することは、市街地などにおける通学路や生活道路の安全性を確保し、交通事故の減少の効果的な取り組みであることは認識しています。ゾーン30を新たに整備していくことは、関係機関と調整を行い、地域の皆様のご理解、ご協力をいただきながら、より通行上の安全性が確保されるよう、大宮警察署と協議検討を図っていきます。



市外のゾーン30規制区域

かわプラザの 周辺交通渋滞は

建設部長／

県道山方常陸大宮線整備

県道山方常陸大宮線の改良工事について伺います。

建設部長 常陸大宮土木事務所では、小貫地区から600mの区間を優先区間としており、用地を今年度既に取得しており、来年度以降順次工事

に着手し、早期の完成を目指します。1700m区間の完了期日につきましては、用地の取得などが伴いますので、土地所有者などのご理解とご協力が不可欠で、事業費に充当できる予算も固定できない状況で、明確な時期は難しいとのこととです。市といたしましては、今後の事業の進捗状況を見ながら、要請要望などを行ってまいります。

イノシシ被害対策は

産業観光部長／

職員の配置検討

専従の職員を配置して、イノシシ被害対策の専門的対応について伺います。

産業観光部長 被害防止策として、捕

獲隊による捕獲実施、柵欄等購入の補助、狩猟免許取得に係る経費の助成、狩猟期間中のイノシシ捕獲に対する助成等の拡充を図り、今後イノシシ有害鳥獣関係の業務に関しましては、専任の職員の配置を含めて検討します。

イノシシ対策室等の考えについて伺います。

産業観光部長

対策室等設置の考え

ですが、どの部署も同様に限られた職員数の中で業務を兼任し、事業を執行しているところとです。今後、一層のイノシシ等被害防止対策を行うためには、今以上の被害防止対策実施体制を整える必要があります。今後、関係部署との協議を重ね、検討していきます。

報 告 研 修

茨城県市議会議長会第2回議員研修会

期 日：平成30年2月2日（金）
 場 所：鹿島セントラルホテル（神栖市）
 演 題：「現代の政治状況（国政）について」
 講 師：黒崎 誠 氏（帝京大学教授・元時事通信社解説員）
 出席者：大貫 道夫、吉川 美保、田沢 祐男、武石 寿長、
 金子 卓

議員研修会

期 日：平成30年2月22日（木）
 場 所：市役所 議会議場
 研 修：救命講習会（救命入門コース）
 出席者：議員全員



議会来訪



福島県喜多方市議会
 会派 未来

訪問日
 平成30年2月27日（火）

視察内容
 「木質バイオマス利活用事業について」



あなたが出された 請願・陳情は！

請願

番号	件 名	提 出 者	紹介議員	付託委員会	結果
H30-1	八田地内市道21336号線道路整備工事に関する請願	八田区長 増子 行平 他6人	小原明彦	経済建設	継続審査

議会報告会は、議会基本条例の「議会は市民に対して議会活動の状況を報告するとともに、市民との意見交換の場として、議会報告会を開催する」という規定に基づき、開催しています。

第5回となります今回は、平成30年2月20日、大宮会場（おおみやコミュニティセンター）、御前山会場（御前山市民センター）において、同日時で実施いたしました。

主な質疑

Q 地域公共交通システムについてこれからどうしていくのか。

A 現在見直し中であり、今後は乗合タクシーを中核として、平成31年10月から新しいシステムで運用予定です。

Q 駅周辺開発について基本計画を教えてください。

A 住民の方々と意見交換をしながら具体的に進めていく。

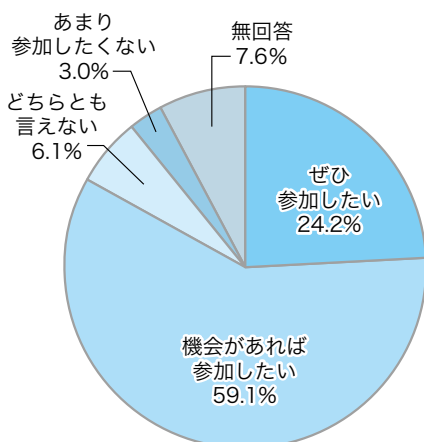
常陸大宮駅周辺整備基本計画を作成しましたが、まだ基本構想であり今後、国・県・JR等と協議をしながら実施計画を作成していきます。



【大宮会場】

主な意見

- ・自治体が音頭をとって常陸大宮市らしい健康長寿のための取り組みをしてほしい。
- ・カラスやカワウが増えている。狩猟期間以外は駆除できないのか。有害鳥獣対策をしっかりと行ってほしい。



次回の議会報告会も参加してみたいですか

報告会を振り返って

今回の参加者は両会場で71名の方の参加です。

各種団体の方に案内を出していることもあり50歳以上の男性の参加者が多い状況でした。今後は、女性や子育て世代の方に参加いただけるよう、開催日や時間帯・内容について検討したいと思います。また、今回の意見等を今後の議会活動にいかせるように努めてまいります。

平成30年 議会報告会

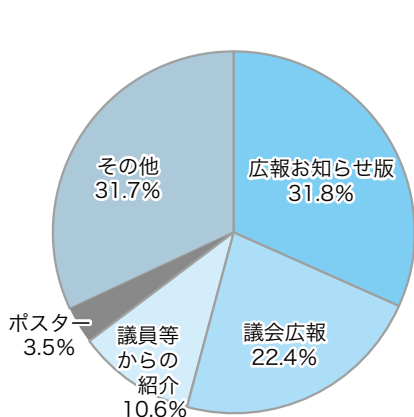
【御前山会場】

主な意見

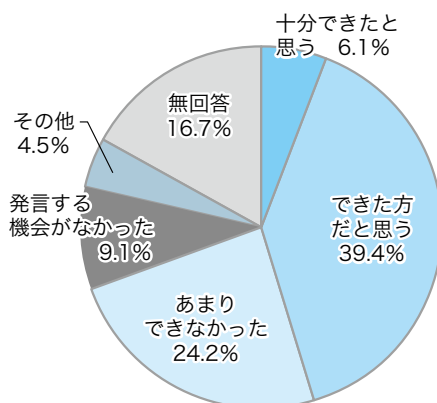
- ・学校の廃校後の跡地や校舎利用について大学の合宿等に利用しては。
- ・全国都道府県魅力度ランキングが低迷しているが、常陸大宮市議会でもランキングを上げるために何か提案したらどうか。
- ・有害鳥獣の捕獲に対して、予算を増額してもらいたい。
- ・道路行政について、除雪が間に合わなく通行に支障があった。行政間、特に城里町との調整をして下さい。



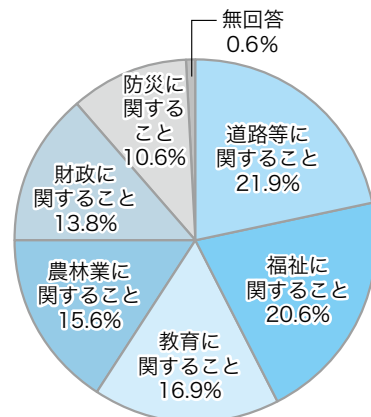
主なアンケートの結果



議会報告会の開催はなにを通じて知りましたか



議員と意見交換することはできましたか



市政で関心があるのはどんなことですか



野上保育園、園舎が新しくなりました。

第2回定例会会期日程（予定）

月日	曜	会 議	事 項
6月7日	木	本会議	開会 議案説明
8日	金	休 会	議案調査
11日	月	本会議 予算決算常任委員会	議案質疑 補正予算
12日	火	常任委員会	
13日	水	常任委員会	
14日	木	常任委員会	
15日	金	本会議	一般質問
18日	月	本会議	一般質問
19日	火	休 会	議案調査
20日	水	本会議	委員会審査報告 質疑 討論 採決 閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

発行責任者 常陸大宮市議会議長
 編集 広報広聴常任委員会
 〒319-2292
 茨城県常陸大宮市中富町3135-6
 T E L 0295-52-1111(代) 内線413
 0295-53-0393(直)
 F A X 0295-52-2186
 E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
 U R L <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>
 市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付（4階議会事務局）において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴ロビーのモニターでご覧いただけます。

（第1回定例会の傍聴者は延べ28人でした。）



表紙の言葉

美和小学校新入生、校庭の桜の前での写真です。

編集後記

第1回議会定例会が終わり、ましたので議会広報を、お届けいたします。

3月末には初夏を思わせるような陽気になりまして、待ちに待った、まさに春爛漫の季節の到来でありまして、何かこの先に明るい希望の持てる素晴らしい出来事が起こるような気持ちです。

去る2月20日には、大宮御前山会場で議会報告会を開催しましたが、平日にも関わらず市民の皆様多勢参加頂きまして誠に有難うございました。皆様から頂いた貴重なご意見を参考に、議会運営に努めて参ります。議会広報についてご意見等がありましたらお寄せください。

委員 田沢 祐男